



～おたより～

第4回難聴学級担任等学習会の様子

7月6日水曜日、第4回は2校の先生方にご参加いただきました。難聴学級交流活動から1ヶ月が経ち、「自立活動でどのようなことをしているの?」という質問からお互いの最近の取り組みを紹介し合いました。先生方が担任されている子どもさんのために♡…とお忙しい中、日々努力されていることが伝わってきました。また、浜田ろう学校より、難聴通級の指導について、ワークシートを使った実践例の紹介をしました。

口頭での指示や聞きとりが難しい様子も見られますが、自分で周りを見て、担任を頼らずに動けるようになってきました。



週末には家庭にタブレットを渡して土日の様子を写真に撮ってもらっています。週明けにはタブレット上の写真を見せながら「こんなことしたよ～」と話してくれます。

自立活動、悩みます…発音練習・音韻認識を国語でもやっていますが、自立活動でもやっています。難聴のある子どもにとって文章表現の難しさを実感しています。

自立活動の時間の使い方の難しさが伝わりました。

あさがおの観察、日々の出来事等の写真に一文を添えて、教室の後ろに掲示して、一緒にふり返られるようにしています。

補聴器の手入れ

ほちょうきの手入れをしよう

ほちょうきの手入れをしていますか?
①本体やボタン、スイッチなどをかわいたハンカチやティッシュでふきましょ。でんちもきれいにしましょ。
②電池室もめんぼうなどでふくといよ。

表情カード



浜田ろう学校通級指導教室担当者からの情報提供 「表情カード」 (一部抜粋)

○自分の気持ちを言葉で伝えにくいときの手がかりとして活用する。表情カードを見せながら言葉としても「うれしいね」など伝えていく。(動作のカードも)

「難聴理解かるた」

○低学年のうちにはかるた取りとして遊んだり、今の自分の気持ちに似ているかるたを選んで理由を聞いたりする。

→自己理解にもつながる。



ワンポイント手話

「夏休み」

「七夕」(7月7日)



うちわをあおぐしぐさ+ 指文字の7を向かい合わせ
手の平を下にし左右の手をつける。内側に手の平を返す。

1学期お疲れさまでした。ステキな夏休みを☆

令和4年7月26日 浜田ろう学校 スタッフ一同

汗をかく季節になりました!

補聴器や人工内耳に汗がつくと故障の原因になります。汗をかいた後は耳の後ろ、補聴器についた汗をふくことが大切です。

